

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



▲仕事・子育ての忙しさを忘れた集中力を発揮してもらいました。

分業が
この
の



令和元年六月
植樹祭が開催さ
れました。
この思いを長持
する為にはやはり
木を利用して、皆
さまの手元に置く
ことが一番ではないか
と思いついた。温
感を感じる年々の鳥
のペンギン、アマ
ンダを開発しまし
た。のしく出展者
と共
に心の遊がを過
ごすことが出来
ました。
お忙しい日曜
日でも
ありがとうございました。



2019/10/06

木の温もりのある
幸の鳥

ストレスを感じたら
都市の木を見て
山の因縁心を出して
木と親しむことか
ストレスの解消する。
山が木を育てるには
山の大切さをわかって
もらうという効果がある。
山は木を育てるため
にあるわけではなくて
都市部で利用する水
を貯めるところである。
都市の人がレクリエー
ションを楽しむ保養地でも
ある。

ペンギンが飛ぶことで
集中力が増して非
に脳の発達に役
していることにな
それが記憶の司令
塔である。
第三次人工知能
自己学習できるの
深層学習のすごい
ニューラルネット
人工知能を変えた
作詞久松 作曲三木
津整 海峽
云々
ふるさとの思いを
この歌を聞くと
あふれる愛を感じる



人工知能(AI)は第三次
第1次 1950年代 AIという言葉を用いた知的コンピュータの議論が
第2次 70年代後半~80年代 特定の専門分野の知識を教えたエキス
パートシステムの開発が盛んに、医療診断などに
使われる。
第3次 2010年代 ティーチングが注目される。ニューラルネットワ
クの階層を増やし、より高精度に。

▲出席者スタッフ最高のスマイルです。
幸の鳥と出席者の手に磨きあげた。

